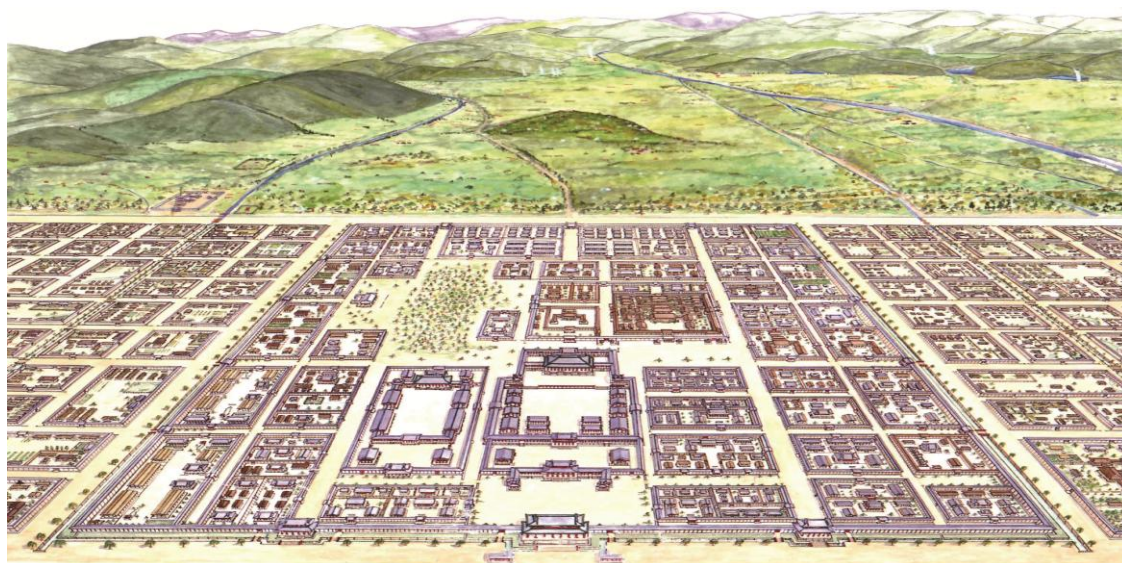


令和8年4月採用  
公益財団法人

# 京都市埋蔵文化財研究所

## 職員採用試験案内

技術職員（調査員）



平安宮復元図

京都は、千年の都、歴史のまちと言われています。市内には  
質量ともに優れた文化財が豊富に存在しています。

京都市埋蔵文化財研究所は、国民的財産である文化財を後世  
に伝えていくため、埋蔵文化財の調査を行い、遺跡の保護と研  
究を通じて、京都の文化の進展に取り組んでいます。

そんな京都の地で、埋蔵文化財に関する専門知識や経験を活  
かして、発掘調査等に関する業務に取り組める人材を募集しま  
す。

受 付 期 間

令和7年6月2日（月）～8月1日（金）

公益財団法人 京都市埋蔵文化財研究所職員（技術職員：埋蔵文化財調査等担当職員）採用試験を次のとおり行います。

## 1 採用予定人員・勤務先・受験資格等

募集職種及び 採用予定人数	① 技術職員（調査員） 《職員》
	② 技術職員（調査員） 《雇用期間付職員》 雇用期間：令和8年4月1日～令和9年3月31日 ・勤務成績が優秀で、かつ、理事長が特に認めた場合は、通算3年を限度として更新することができます。 ・なお、採用後に行う内部登用選考に合格した場合は、正規職員に転換することができます。
勤務先	公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所事務所及び市内各調査対象地等の事務所
職務内容	京都市内における埋蔵文化財の発掘調査及び整理作業の指導並びに調査報告の作成業務のほか、普及啓発業務等を担当します。
受験資格	【次の各号のいずれかに該当する方】 (1) 学校教育法に基づく大学（大学院を含み、短期大学を除く。）において、歴史学、考古学、その他これらに類する学科等の課程を卒業（修了）した方又は令和8年3月末までに卒業（修了）する見込みの方 (2) 上記(1)と同等以上の学力を有する方 (3) 国、地方公共団体、公益法人、大学、その他の調査研究機関において、埋蔵文化財の発掘調査の経験を有する方
	【年齢要件】 昭和39年（1964年）4月2日以降に生まれた方

※ ただし、次の各号のいずれかに該当する方は除きます。

- (1) 成年被後見人又は被保佐人
- (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (3) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法及びその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又は加入した者

## 2 採用予定日

令和8年4月1日

※ 既卒者は、令和8年3月31日までに採用される場合があります。

## 3 選考試験

次の方法により行います。

### (1) 第1次選考（書類選考）

提出された関係書類により選考のうえ、令和7年8月12日（火）以降に、応募者全員に結果を通知します。

## (2) 第2次選考（筆記試験、実技試験、適性検査）

選考日時	令和7年8月23日（土）午前9時30分から	
選考方法	筆記試験 (約80分)	当研究所の職員として必要な専門知識、能力等について試験を行います。＜出題分野＞歴史学、考古学等
	実技試験 (約70分)	当研究所の職員として必要な技術等について実技試験（遺物実測）を行います。
	適性検査 (約130分)	当研究所の職員として必要な適性を検査します。
選考会場	京都市考古資料館 3階 会議室（予定）	
合格発表	令和7年9月3日（水）以降に第2次選考受験者全員に郵送で結果を通知します。	

※詳細は、第1次選考の結果通知書でお知らせします。

## (3) 第3次選考（口述試験）

試験日時	試験方法	試験会場	合格発表
令和7年 9月20日（土） 午前10時開始予定	口述試験 （面接）	京都市考古資料館 3階 会議室	令和7年9月26日以 降に第3次選考受験者 全員に郵送で結果を通 知します。あわせてホー ムページにも合格者の 受験番号を公開します。

※具体的な時間等の詳細は、第2次選考の結果通知書でお知らせします。

## 4 給 与（職員・雇用期間付職員）

初任給は、大卒者が249,150円程度、修士課程修了者が256,300円程度です。（上記の給与額は、地域手当含む。令和7年4月1日現在のものです。）

なお、職歴などがある方については、その職歴に応じて、一定の基準により加算されることがあります。その他、扶養手当、住居手当、ボーナス（期末手当と勤勉手当）などがそれぞれの支給条件に応じて支給されます。令和6年度のボーナスの支給実績は、年間4.60箇月分です。

（参考）

《職員の例》

給与月額/年収	大学卒・経験年数 3年の場合…月額約26万/年収約440万円
	大学卒・経験年数10年の場合…月額約30万/年収約500万円

《役職就任時の例》

役 職	主任級	係長級	課長級
給与月額	約36万円	約41万円	約47万円
年 収	約600万円	約680万円	約780万円

※上記は、参考例になります。この他に手当等が要件に応じて支給されます。

## 5 応募手続及び申込受付期間

申 込 先	公益財団法人 京都市埋蔵文化財研究所 管理課 所在地 〒602-8435 京都市上京区今出川通大宮東入元伊佐町265番地の1 電 話 (075) 415-0521
申 込 書 請求方法	(1) 当研究所のホームページからダウンロードする。 ホームページアドレス <a href="https://www.kyoto-arc.or.jp">https://www.kyoto-arc.or.jp</a> (2) 上記申込先に来所。
申込方法	申込書に必要事項を記入し、本人の写真（申込書の注意を厳守のこと。）を貼り、次の書類各1部を添えて持参又は郵送にて提出してください。 申込書を郵送する場合は、必ず簡易書留とし、封筒の表に「受験書類在中」と朱書してください。 なお、申込時の書類は、一切返却いたしません。また、記入された個人情報、本職員採用選考試験に係る事務で利用する以外に利用又は第三者に提供することはありません。 (1) 最終学校卒業（見込）証明書 大学院修了（見込）の場合は、大学の卒業証明書及び大学院の修了（見込）証明書を添付してください。 (2) 最終学校成績証明書（全学年記入のもの） 大学院修了（見込）の場合は、大学及び大学院の成績証明書を添付してください。 (3) 歴史学、考古学等に関する論文（卒業・修士・博士論文を含む）を提出してください。また、発掘調査報告書を作成したことがある場合は当該調査報告書も提出してください。 なお、論文・報告書等の作成を分担した場合は担当部分についての説明を、論文未作成の在学中の学生は論文要旨を提出（いずれも様式自由 A4判 横書 800字程度）してください。（論文・報告書ともに代表的なもの3件以内）
受付期間	令和7年6月2日（月）から令和7年8月1日（金）まで。 持参の場合は、午前9時から午後5時まで（管理課へ）。土・日曜日、祝日は不可。 郵送の場合は、令和7年8月1日（金）までに必着のこと。

## 6 応募についての問合せ先

公益財団法人 京都市埋蔵文化財研究所 管理課

電話 (075) 415-0521 Fax (075) 431-3307

住所 〒602-8435 京都市上京区今出川通大宮東入元伊佐町265番地の1